



2016年
冬季号

12月1日発行

VOL. 28

コミュニティ通信 IKEDA



元気なまち

子育てのまち



安全なまち

地域の課題から

地域で学ぶ池中生

地域の人のお仕事から



エンジニア

家業

農業

アスリート

起業家



消防

介護福祉士

池中2年生の総合学習の一環として、職業インタビューが実施されました。
(5人の地域の方にご協力いただきました)

目的は・・・

- 仕事や職業について、知識を得て関心を深め働く喜びや苦勞を知る
- 自分の将来の進路に関心を深め、自らの生き方を考える機会とする

「仕事に取り組む姿勢」
戦後の混乱した情勢の中で苦学生として過ごしました。そして入社した製菓の製造工程と作業内容を話しました。また、持ち場ごとの経費削減や作業合理化などについて同僚と研鑽し合いその成果が果たされた時の達成感に実に嬉しいものです。こうした中で心掛けたことは「礼節、質素、謙虚であって虚飾を慎む」ことの大切さだと話しました

△H氏▽

質実・謙虚な
態度が大切だ！



「受注生産のものづくり」
依頼先が提示される要件に沿ってつくる機械や設備の受注生産について話しました。まずは、依頼要件を十分に理解のうえ設計し、数次の工程で多くの要員の相互理解と協力そして苦勞を経て完成に至ります。それだけに、納めた「物」がお客様に役立つと喜びが倍增します

△H氏▽

資材の調達は…
製作・組立てはどうする
試運転は…



「表に見えない
仕事の大切さ」
寝具類の付属品資材の卸売りをしていますので、それらの製造過程をお話ししました。また、寝具類は寝心地良く、カバーが取り換えやすく、洗濯に強いなど、表にでない細やかな配慮や部品があつて完成品となりますが、そうした配慮や部品づくりの仕事が多くあることに気づいてもらえた時が遣り甲斐になつていと伝えました

△G氏▽

大切な睡眠の
お手伝いで
大変だがやり甲斐がある



「消防署の仕事」
消防署の仕事は、消火や火災予防・減災啓発活動ですが交通事故・急病などでの救急出動もあります。また、それらの時に使用するAEDを含む器具の取扱いなどの講習もしています。落ち込むときもあります。ですが、この仕事のやりがいは、人を助けられることです

△S氏▽

人を助けるという
仕事です



「女性の立場から」
女性の社会進出は、まだまだ活躍するところまでには至ってないようですが自営業は奥さんならではやっていけません。家事・子育て・経理・銀行との折衝・電話対応等その間に外でのお付き合いとまあ忙しい毎日を元気にこなす器用さはすごいですよ。みなさんほとんど地域にとびだして自分に来ることは何かみつめてほしい。もう一つ大事な事は、料理が上手なこと。家庭円満の秘訣です △A氏▽

女性ってパワーの持ち主



池田中学生
(生徒会)



関西大学
政策創造学部
橋口ゼミ池田

「地元に住む学生の声を地域づくりに活かしたい」

平和の集い



池田市で採れた材料
で作りました
水鉄砲・知恵の輪・
キーホルダー



子育て世代のアンケート
実施
・交通安全への要望
が多い

池田中学校生徒会と関西大学橋口ゼミは、「子育て世代に住みよい街」づくりを目指して、昨年からコラボしています。8月29日(月)に地域コミュニティ協議会会員、池田市職員へ成果発表会を実施しました。発表会にあたっては、関大生がさまざまな機会でも子育て中の親世代への調査をして、提言にまとめました。発表会では、活発な意見交換がなされました。今回の発表に限らず防災や地域の活性化に若い世代の積極的な参加と活躍を期待しています。



池田駅前北会館にて成果発表

平成28年度 実施事業のご紹介

安全・安心のまち部会

- ・ AED設置事業
4共同利用施設に設置
- ・ 合同防災訓練支援事業
地域13防災会による
「防災フェスティバル」



すこしやすいまち部会

- ・ グリーンベルト舗装事業
ハローワーク前～阪急文庫南側
延長舗装2期工事 完了



池中2年生の総合学習の一環として、職業インタビューが実施されました。
(5人の地域の方にご協力いただきました)

目的は・・・

- 仕事や職業について、知識を得て関心を深め働く喜びや苦勞を知る
- 自分の将来の進路に関心を深め、自らの生き方を考える機会とする

「仕事に取り組み姿勢」
戦後の混乱した情勢の中で苦学生として過ごしました。そして入社した製菓の製造工程と作業内容を話しました。また、持ち場ごとの経費削減や作業合理化などについて同僚と研鑽し合いその成果が果たされた時の達成感に実に嬉しいものです。

こうした中で心掛けたことは「礼節、質素、謙虚であって虚飾を慎む」ことの大切さだと話しました

△H氏▽

質実・謙虚な
態度が大切だ！



「受注生産のものづくり」
依頼先が提示される要件に沿ってつくる機械や設備の受注生産について話しました。

まずは、依頼要件を十分に理解のうえ設計し、数次の工程で多くの要員の相互理解と協力そして苦勞を経て完成に至ります。それだけに、納めた「物」がお客様に役立つと喜びが倍增します

△H氏▽

資材の調達は…
製作・組立はどうする
試運転は…



「表に見えない
仕事の大切さ」
寝具類の付属品資材の卸売りをしていますので、それらの製造過程をお話ししました。また、寝具類は寝心地良く、カバーが取り換えやすく、洗濯に強いなど、表にでない細やかな配慮や部品があつて完成品となりますが、そうした配慮や部品づくりの仕事が多くあることに気づいてもらえた時が遣り甲斐になつていと伝えました

△G氏▽

大切な睡眠の
お手伝いで
大変だがやり甲斐がある



「消防署の仕事」
消防署の仕事は、消火や火災予防・減災啓発活動ですが交通事故・急病などでの救急出動もあります。また、それらの時に使用するAEDを含む器具の取扱いなどの講習もしています。落ち込むときもあります。ですが、この仕事のやりがい、人を助けられることです

△S氏▽

人を助けるという
仕事です



「女性の立場から」
女性の社会進出は、まだまだ活躍するところまでには至ってないようですが自営業は奥さんならではやっていけません。家事・子育て・経理・銀行との折衝・電話対応等その間に外でのお付き合いとまあ忙しい毎日を元気にこなす器用さはずいです。みなさんほとんど地域にとびだして自分に来ることは何かみつめてほしい。もう一つ大事な事は、料理が上手なこと。家庭円満の秘訣です △A氏▽

女性ってパワーの持ち主

